

# 広報 Kouhou Wakasa わが村

7<sup>2020</sup>  
月号  
No.183



〔特集〕02

## 熊川 「保存」から「まちづくり」へ 熊川宿における地域再生の取り組みについて

06 ドキ! DOKI! 情報局

07 情報BOX

15 シリーズ企画  
わが村自慢〔下夕中地区〕

熊川の町並み保存には、長い歴史があります。国の町並み保存制度が確立した後、2度の調査が実施され、地元で町並み保存の組織ができました。

その後、熊川初代村長や戦前の伊藤忠2代目社長の生家でもあった逸見勘兵衛家が損壊の危機に瀕したとき、修理改修することにおいて、「保存」することと、現代的な「暮らし」が共存する道を選びました。同時に、住民組織の目的も、「保存」から「まちづくり」へと転換していきました。その後、施設整備としての建物の修理や景観整備などとともに、80年ぶりの「てっせん踊り」の復活や「熊川いっぷく時代村」など、住民による活動が行われてきたのです。

### 熊川宿 まちづくりのあゆみ



平成5年1月 ここから再び始まった町並み保存 旧逸見勘兵衛家

S43.3 熊川文書が県指定文化財となる

S50.9 「ふるさとの歴史を探る会」が発足（文書を元にふるさとを探る）

福井大学福井宇洋先生の熊川宿の発見

S56.10 「旧熊川宿町並みを守る会」が誕生

S58.7 「熊川宿町並み保存特別委員会」となる

S60. 日本ナショナルトラスト（元 東京大学西村幸夫先生）の調査

● H5.1 逸見勘兵衛家東側面倒壊

● H6.5 逸見勘兵衛家 逸見諒氏より町に寄贈

● H6.10 逸見家調査

H7.4 「若狭熊川宿まちづくり特別委員会」として新たに出発

● H7.6 歴史国道（建設省）に選定される（9日）

● H8.3 水の郷（国土庁）に認定される（22日）

● H8.7 重要伝統的建造物群保存地区（文部省）に選定される（9日）

● H9.5 若狭鯖街道熊川宿資料館「宿場館」オープン

● H9.5 電線地下埋設、前川整備、路面整備、排水溝工事開始

● H10.4 旧逸見勘兵衛家住宅の整備完成

H10.7 「熊川宿町並み保存伝統技術研究会」発足

H10.8 てっせん踊り復活

#### 若狭熊川宿 まちづくり特別委員会

- ・町並み保存、まちづくりへの意思統一に向けて住民向けの会議、講演会、視察研修の実施
- ・熊川の景観整備の全体的調整
- ・駐車場、前川、道路、神社の清掃や草刈り
- ・広報紙「町並み通信 熊川宿」の発行と全国への送付
- ・熊川宿ホームページの情報更新
- ・「熊川宿まちづくり総集会」を毎年2月に開催



平成8年7月28日  
選定祝賀提灯行列「重伝建地区選定」「歴史国道選定」「水の郷認定」

#### 旧逸見勘兵衛家住宅

伊藤忠商事2代目社長・伊藤竹之助の生家で、主屋、土蔵、庭が平成7年1月に、町指定の文化財となりました。その年から3年間をかけて「明るさ」と「空間」の確保をテーマに、建築家吉田桂二氏の設計により修理が行われ、外観は昔ながらの町家造り、内部はその雰囲気を生かした機能的な現代の住まいに生まれ変わりました。



#### 熊川宿町並み 保存伝統技術研究会

- ・毎年、県外の保存地区の視察研修を実施
- ・民家修理のための、伝統技術の研究
- ・「鯖街道熊川宿デザインガイド」を発行
- ・広報紙「技術の会だより」を発行

熊川宿町並み保存伝統技術研究会  
(平成10年発足)



平成10年「てっせん踊りの復活」  
鯖街道を介した「京都一乗寺郷土芸能保存会」との文化交流による80年ぶりの復活



前川石積み護岸との舗装接点付近



平成11年10月 工事完成

## 熊川宿伝統芸能保存会

- ・てっせん踊り・熊川音頭の練習を、3月から11月の毎月10日・20日に実施
- ・5月3日の白石神社祭礼時に熊川区内を山車の巡行
- ・8月15日の納涼盆踊りで、てっせん踊り・熊川音頭を披露
- ・熊川いっぶく時代村で山車の巡行（毎年10月上旬）
- ・京都「一乗寺郷土芸能保存会」と交流



熊川番所

若狹と近江の国境に位置し、かつて「入り鉄砲に出女」の統制と物資への課税が行われていました。全国でも宿場内に残る復元された番所として貴重な歴史的建造物です。



## 熊川いっぶく時代村実行委員会

- ・熊川宿の伝統的な町並みを活かした秋のイベントとして定着させ、地域の活性化および観光客との交流を図り、毎年1万人を超えるお客様が訪れるようになりました。
- ・組織の充実を図り、計画的な準備と広報活動の実施、観光客受け入れ態勢の整備を行っています。
- ・「ブリキの金魚レース」、「戦国時代行列」、「ニジマスつかみどり」、「スタンブラリー」など趣向を凝らした手づくりイベントを年替わりで実施。

## H11.1 「熊川宿伝統芸能保存会」発足

### ●H11.5 道の駅「四季彩館」オープン

### ●H11.10 中ノ町景観整備完成

（前川石積み護岸、地道風舗装など）

中条橋の橋脚と木製欄干による架け替え完了

### H12.10 熊川いっぶく時代村の開催（以後毎年開催）

### ●H14.9 白石神社山車復元（40年ぶり）

見送幕（県指定）復元完成

### ●H15.8 熊川番所復元完成

### H16.8 ブータン王国との歴史的建造物保存をテーマにした交流 4人

### H17.2 ブータン王国との歴史的建造物保存をテーマにした2度目の交流 8人

### ●H17.10 下、上ノ町景観整備完成する（宿場全域の景観整備完成）

### H19.4 熊川宿おもてなしの会による「勤兵衛茶屋」オープン

### H20.6 熊川宿ファンクラブ設立

### ●H20.6 「熊川宿前川」が平成の名水百選（環境省）に選ばれる

### H21.1 「伝建地区若狹町の熊川宿防災まちづくり計画」策定

### H21.7 熊川区自主防災会発足

### ●H26.1 荻野家住宅が国の重要文化財に指定される（27日）

### ●H26.3 熊川宿体験交流施設「与七」完成

### H26.5 全国伝統的建造物群保存地区協議会総会・研修会開催（過去最多357名参加）（22～24日）

### ●H27.4 「御食国若狹と鯖街道」が日本遺産に認定（福井県、小浜市・若狹町）（24日）

### ●H29.5 村田館オープン

### ●H30.4 シェアオフィス菱屋オープン

### ●H30.5 熊川宿若狹美術館オープン



平成16年8月・平成17年2月  
ブータン王国との歴史的建造物保存をテーマにした交流



## 熊川宿 おもてなしの会

- ・おもてなしの充実に向けて会議や練習を重ね、勤兵衛茶屋とお泊り処「熊川宿勤兵衛」を運営しています。
- ・勤兵衛家の土間をギャラリーとして、絵画や写真などの作品展を開催しています。
- ・福井県との共催でミニコンサートを開催
- ・「街かど陶の灯り展」を開催



平成21年6月  
お泊り処「熊川宿勤兵衛」オープン

## 熊川宿ファンクラブ

- ・熊川宿のさらなる活性化と、会員と住民の交流・親睦を図るため、心から熊川宿を応援して下さる方々を内外問わず全国から募集しています。
- ・広報紙「町並み通信 熊川宿」の送付
- ・熊川宿で行われる行事やイベントの案内、割引券等の送付
- ・熊川宿で開く会員の作品展をバックアップ

## 熊川区自主防災会

平成21年設立  
会員は区民全員  
会員のうち25歳以上は  
役割が決まっている。

主な活動  
・防災意識の向上  
・防災訓練  
・近隣火災通報システム

（財）消防科学総合センター  
「防災まちづくり大賞受賞」24年3月



平成26年1月26日  
荻野家住宅  
国の重要文化財指定

# 熊川宿からはじまる、新しいまちづくり

人口減少や少子高齢化、空き家の増加などによる、地域の衰退も危惧されている中、近年、若者世代の流出に歯止めをかけるための取り組みを進めています。

第2期若狭町総合戦略においても、「次世代の活動環境を創造する」を基本目標の一つに設定し、町全体で若者社会を応援する気風づくりを進め、起業支援や若者の活動を支援し、地域社会・経済の活性化を図ることとしています。

特に熊川宿では、地域住民と町が連携し長年にわたって古民家保存、地域活性化に取り組んできており、近年は若手の民間事業者の参入が相次ぎ、空き家活用が着実に進むなど、新しいまちづくりの担い手が生まれています。

町もこのような民間事業者の参入を歓迎し、地元事業者などとのマッチングや連携体制の構築、新規事業の立ち上げ支援など、民間事業者や移住者、そして地域住民と官民一体となった取り組みを進めております。

これらの取り組みから、熊川宿は、「若い人がいろいろ取り組んでいる場所」「オシャレな店ができた場所」「外から事業者が来ている場所」などといった新しいイメージが生まれ、民間事業者や周辺自治体から興味を引くとともに、これまで少なかった近隣からの来訪を増やしています。

今後は、新しいまちづくりの担い手から生まれた“小さなまちづくりの渦”を、地域とともに“大きな渦”に広げる動きを進め、賑わいを創出するとともに、河内川ダムなど新たな資源も含め、地域全体の発展と町全体の活性化をけん引するものとなることを期待しています。

ここでは、新たに熊川で活躍されている人にお話をお聞きました。



irodori Labo.

「生活にいろどりを、こころにゆとりを。」をコンセプトにした蔵を改造したカフェ。



忍者道場

日本忍者協議会から認められた忍者が指導にあたる、外国人からも注目を集めるスポット。



街道シェアオフィス&スペース 菱屋

シェアオフィス、食の体験事業スペース、カフェからなる複合施設。宿泊施設の受付も兼ねている。



## 飛永 なをさん (若州窯)

飛永さんは京都府京北のご出身で、京都市内の高校で染色を専攻されていましたが、陶芸にも興味を持たれ卒業後専門学校で勉強されました。その後、おおい町の「きのこの森陶芸館」に就職され、小浜市に在住されています。在職当時、熊川在住の陶芸家亀井浩さんとの出会いがあり、そのきっかけで平成30年11月よりここ熊川で若州窯として陶芸工房を開かれました。そこでは陶芸体験や「森と器」シリーズとしてシンプルで普段使いの陶器を作られています。

また色々なつながりで若狭塗、若狭めのう細工、若狭パール、若狭和紙、組子細工、蒔絵、ガラス工芸などを扱う若狭職人グループ「若狭の空と海とものづくり」の代表も務められ、ここ若州窯は各作品を紹介する若狭工芸のセレクトショップの位置づけもあります。各職人がコラボした新商品はパリへ出展するなど、新たな挑戦も始められています。

ここ熊川については「地元の方の他に対する寛容さ、がある実感があ、ここに集ういろんな人とのつながりが広がっています。他の店も増えてきました。何かワクワク感があるように思います」と熊川を楽しまれておられるようでした。



若狭の空と海とものづくりのメンバーと



## 新野 佑一さん (新野彫刻店)

新野さんは欄間で有名な富山県井波市での修行の後、7年前ここ熊川に工房を構え、3年前には地元の人に薦められ古民家を改修して移住されました。

関西地方のお祭りに欠かせない「だんじり」や仏像など、頼まれれば何でも彫られるそうです。彫刻教室も開かれています。

「ここ熊川は外からの人をわだかまりなく受け入れるという気風があるようで、気に入っています。とにかく木彫が好きで、今つくづく続けてきて良かったと思っています。これからもこの木彫をすることで、外に発信していけたらと思っています。そして関西との玄関口として第一印象を良くすることが、若狭町を活気づけられるのではないかと思います」と語っておられました。

今年1月には忍者道場を開館し、ますます熊川が賑やかになると期待されています。



だんじり



## 堀 裕貴さん (株式会社デキタ)

堀さんは奈良県天理市のご出身で、大阪の大学・大学院でまちづくりや都市計画を専攻され、今春熊川へ来られました。

昨年末、京都で活躍されている建築家から株式会社デキタの時岡社長を紹介され、就職されました。また、地域おこし協力隊としても活動されています。

今は八百熊川のホテルの運営や、2棟目開業に向けた準備を担当されておられます。熊川宿については、里山を含む町並み景観の美しさや前川を流れる水などの豊かな自然環境が好きで地元の方々にも快く受け入れていただけてとても充実した暮らしを送られているとのことでした。

「今は新型コロナウイルスの影響もあり、外からのお客様が来られない状況ですが、こんな時だからこそ地元町民が熊川宿の魅力に気づき誇りに思ってもらえるよう、そして日常的に利用してもらえるよう、活動していきたい」と語っておられました。とにかく楽しい! アイデアもわいてくる、この熊川を好きになった堀さんでした。



## 村田 浩道さん (PLUS WILD)

村田さんは高島市のご出身で、高島トレイルクラブ・日本ロングトレイル協会・日本山岳ガイド協会などに所属し、アウトドア事業のコーディネートを行い、アドベンチャーツーリズムを提唱し、自然体験と文化体験を融合させ、プロのガイド事業、宿泊と食の提供、お土産の紹介、またキャンプやカヌー・カヤック体験などを企画されています。

また高島市では、生家の禅寺の住職として禅の智慧を伝えるべく、Webで参加できる「Zoom禅メディテーション」の試みもされています。

「山・街道・川、それに海とこの若狭地方は自然環境がコンパクトに整っており、魅力を感じています。この熊川を拠点に、北陸のアウトドアのメッカにしていきたいと思っています。ここ熊川に私たちをスムーズに受け入れていただけて、とても感謝しています。今後は興味ある人を集めて、アウトドアから町の活性化に協力していきたい」と力強く語っておられました。



## Area パレア若狭 音楽ホール

### 今川裕代 ピアノアカデミー2020

■今年も、若狭町ふるさと大使でピアニストの今川裕代さんによるピアノ講習会を開催します。受講後は、ピアノを演奏する本当の楽しさが分かる人になっているはず! ふるってご応募ください!



今川裕代

開催日／**8月8日(土)・9日(日)**

講習時間／45分／人

定員／16人[8日(土)8人・9日(日)8人]

※応募者多数の場合＝抽選

応募要件／ソナチネアルバム相当の曲が演奏できる方であれば、他の条件は問いません。

応募方法／所定の「応募用紙」を提出

※過去の受講者も応募可能(※初めての応募者優先)

募集期間／**7月22日(水) まで**

受講料／一般 6,000円

大学生以下 3,000円

☆聴講：無料(全日程聴講可)

※どなたでも聴講いただける公開レッスンです。

案内 若狭町パレア文化課 Tel:0770-62-2508

### 夏季企画展 三方石観世音の御手足 — 御手足形に込めた祈りの習俗 —

開催期間／**5月21日(木)～8月31日(月)**

休館日は毎週火曜日

開催場所／若狭三方縄文博物館 特別展示室  
(若狭町鳥浜122-12-1)

内容／展示では約350点の手足形等の奉納品から、三方石観世音の御手足形の歴史について紹介し、地域内外に深く根付いていたその民間信仰を取り上げます。



案内 若狭三方縄文博物館 Tel:0770-45-2270

## 若狭町立図書館 パレア館

Tel.0770-62-2505 Fax.0770-62-2578

### おはなしたまてばこ

■図書館パレア館おはなしコーナーにて、毎月第2土曜日11:00に絵本の読み聞かせと、工作遊びを行います。参加無料で、赤ちゃんから参加できます。

開催日／**7月11日(土)** 時間／11:00～

場所／図書館パレア館 おはなしコーナー

内容／絵本の読み聞かせ&工作遊び

料金／無料

## 若狭町立図書館 リブラ館

Tel.0770-45-9115 Fax.0770-47-5363

### にじいろのおはなし会

■図書館リブラ館こどもひろばにて、毎月第4土曜日14:00に絵本の読み聞かせと、工作遊びを行います。参加無料で、赤ちゃんから参加できます。

開催日／**7月25日(土)** 時間／14:00～

場所／図書館リブラ館 こどもひろば

内容／絵本の読み聞かせ&工作遊び

料金／無料

### 図書館からのオススメ本

『カラスの教科書』

(松原 始/著) 電鳥社

カラスの姿を見たことがない、という人はおそらくいないはず。では、カラスの雛ってどんな姿をしているのでしょうか? 雑食性だと言われているけれど、マヨネーズや湯葉まで食べていたりもするって知ってました? そもそも日本には、一体何種類のカラスが暮らしていると思いますか? 身近すぎるのに意外と知られていないカラスのことを、分かりやすく、そしてマニアックに解説します。



### 若狭町文化祭 出演者・出展者募集

■若狭町文化祭では、ステージ発表・作品出展者を募集します。個人・団体は問いません。文化芸術活動をされている方は、ぜひご応募いただき、若狭町文化祭を盛り上げていきましょう。

文化芸能・歌・演奏・ダンス・劇などのステージ発表

開催日／**11月1日(日)**

時間／10:00～15:00(予定)

会場／パレア若狭 音楽ホール

出演料／無料

書道・絵・写真・花・工芸品・文芸作品などの展示

開催日／**10月30日(金)～11月1日(日)**

時間／9:00～18:00

※最終日は16時まで(予定)

場所／パレア若狭内

(展示場所は後日連絡いたします)

出演料／無料

＜出展申込・お問い合わせは下記事務局まで＞

案内 若狭町文化協会事務局(パレア若狭内)

Tel:0770-62-2508

## 福祉と文化の祭典 ハート&アートフェスタ2020

■ハート&アートフェスタは、よりよい共生社会の実現に向けて、ひとりひとりの「好き」や「得意」がほかの人の元気につながり、参加した人が「誰か」や「何か」と出会える場づくりを目指して開催する「みんなでいこう!」をテーマにしたお祭りです。あなたの「好き」や「得意」で、お祭りを盛り上げてみませんか?

開催日／**10月17日(土)・18日(日)**

会場／パレア若狭・若狭歴史文化館

### ●サポーター募集!

活動内容／

子ども・お年寄り・障がいを持った方など、サポートを必要とする参加者が多い催事でのサポート活動、ホワイエでの交流企画の運営など

### ●フリーマーケット 出店者募集!

フリーマーケットで、地元特産品やリサイクル品、手づくりの品などを販売し、「ハート&アートフェスタ2020」を盛り上げてみませんか?

日時／**10月18日(日)** 9:30～15:00

※17日(土)も出店可能です。

会場／

パレア若狭デイサービスセンター前駐車場ほか

※区画の割り振りは、給排水設備や電源の使用を考慮し、事前説明会において事務局案を提示したうえで決定します。

出店料／1,000円

※飲食物を会場で調理して販売する場合は、施設使用料が加算されます。出店料の半額は、福祉関係団体に寄付します。

出店資格／

出店規約を遵守する若狭町内に住所のある個人・団体・グループ。ただし、19歳未満の方のみでの出店やフリーマーケットを生業とする方の出店は不可。

※出店規約等詳細は、お問い合わせください。

申込締切／**8月14日(金)必着**

※出店希望者多数の場合は、抽選とさせていただきます。

決定／事前説明会(9月下旬開催予定)の開催案内通知をもって、参加決定とします。



案内 心とアートフェスタ実行委員会事務局  
パレア文化課内 Tel:0770-62-2508